

Stream of Banksy Effect

ストリートアートの進化と革命展 – Street Art (R)Evolution –

国内外のアーティスト49名 約100作品が渋谷に集結
日本最大級のストリートアート展 開催決定！
2025年1月22日(水)～ 3月23日(日) 渋谷ストリーム ホール



ストリートアートの進化と革命展 実行委員会は、ストリートアートの歴史を紐解く「ストリートアートの進化と革命」展を、2025年1月22日(水)から3月23日(日)まで、渋谷ストリーム ホール(東京・渋谷)で開催します。

本展では、近年話題を集め続けるバンクシーをはじめとして、ストリートアートの創成期から現在まで、国内外のアーティスト49名による約100作品を一堂に展示。技術的な進化や、世界中へ波及したストリートアートの軌跡を紹介します。

破壊行為とされた落書きから地域社会へ影響を与える存在へ

ストリートアートのはじまりは、1960年代後半のニューヨークといわれており、貧困や治安の悪化など、社会不安のなかにあった若者たちが地下鉄車両や駅構内、ビルの壁などに書き込んだ、通称「タグ」と呼ばれる自身のサインを記したグラフィティ(落書き)アートから端を発しています。

かつては違法ペイントとして、破壊行為とみなされていたストリートアートですが、現在では許可を得て制作される作品も増え、都市の景観創造にも貢献しています。また、公共空間を舞台とするため誰でも観覧できるという特性から、アーティスト個人や地域・社会に関連するメッセージを広く世の中に発信できることで、文化にも大きな影響を与える存在へと成長しています。

バンクシー作品を中心に、ヘリング、バスキアまで。シーンの軌跡から未来を読み解く

本展は、ストリートアートシーンに革命を起こしたバンクシーを中心に、初期に活躍したアーティストから、商業ギャラリーへ進出したキース・ヘリング、ジャン・ミシェル・バスキア、そしていま世界から注目されている日本人アーティストなど、国内最大規模の作品群とともにストリートアートの進化の軌跡を追います。

また、「Stream of Banksy Effect」として、バンクシーが現代のアーティストに与えた影響に焦点を当てることで、ストリートアートの持つ可能性や意義を再発見するための試みでもあります。人々の感情を動かし、社会を動かす役割を担う、そうしたストリートアートの将来に期待が膨らみます。

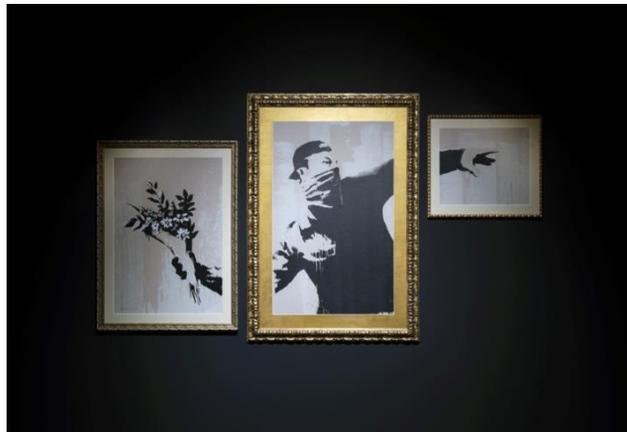
なお、本展は、2024年9月から11月に愛媛県美術館(愛媛・松山)で開催された「BANKSY & STREET ART (R)EVOLUTION」展を基に作品を追加するもので、本展終了後はヨーロッパを巡回する予定です(一部展示作品は変更)。



Banksy 《Flying Copper》 2004,
Serigraph on paper, Private Collection



Banksy 《Choose your weapon》 2010,
Serigraph on paper, Private Collection



Banksy 《Thrower》 2019,
Serigraph on paper, Private Collection



Ozmo 《Medusa》 2018, Acrylic on PVC
©Artrust - Courtesy of the artist



Nevercrew 《Still》 2023, Acrylic on canvas
©Artrust - Courtesy of the artist



Truly Design 《Akira》 2023, Acrylic and spray on canvas
©Artrust - Courtesy of the artist

This exhibition is curated by Patrizia Cattaneo Moresi, in collaboration with 24 Ore Cultura and Artrust. The exhibition is a private collection, not authorized by the artist Banksy and anonymous Street Artists.

インスタレーション情報

ストリートアートの聖地“渋谷”に出現する新たな作品を目撃しよう！

会期中、本展出品作家のひとりで、一度見たら忘れられない印象的なシンボルで知られるイタリア出身のアーティスト、RAULによる会場屋外でのインスタレーション制作も予定されています。ストリートアートの聖地ともいわれる渋谷の街頭での制作が観られる貴重な機会となります。詳細は、決定次第公式サイトにてお知らせいたします。



ラウル (RAUL) Marco Lullo, Italy, 1980

イタリア・ペスカーラ出身。ヨーロッパとアメリカを活動拠点としながら、新たなインスピレーションを求めて絶えず世界を旅している。壁でも紙でも新聞でも物体でも、表現できる「面」さえあれば作品制作の場とし、自分の感情を表現するために本能の赴くままの描写を大切にしている。その豊かな表現スタイルは、音楽、訪れた場所、出会った人々など、彼を取り巻くあらゆるものから得た本能的なジェスチャーによって特徴づけられる。彼が紡ぎ出すミステリアスなシンボルは、自身の思いを反映しており、多くの人の目を釘付けにしている。2011年にマイアミのギャラリー212で開催された展覧会に初参加して以来、これまでに数多くの展覧会に参加。

<https://raul33.com/>

パトリツィア・カッタネオ・モレシ (Patrizia Cattaneo Moresi) / Artrust ディレクター



かつては地下鉄車両への違法ペイントというイメージだったストリートアートが、いかにして世界を熱狂させる現象を生み出すに至ったのだろうか。そして、そのムーブメントはどこに向かうのだろうか。その疑問への答えとなるのが、この「ストリートアートの進化と革命」展です。日本で最もエネルギーに満ち、カルチャーを生みだしている“渋谷”の街でこの展覧会を開催することは必然であり、これからの新しいストリートアート、アーバンアートシーンにおいても重要な出来事であると考えています。本展が、新たなストリートアートの歴史のきっかけとなることを願っています。

開催概要

■ 概要

名 称 : Stream of Banksy Effect ストリートアートの進化と革命 展 - Street Art (R) Evolution -
会 期 : 2025年1月22日(水)～3月23日(日)10:00～19:00 (最終入場 18:30) ※会期中無休
開 催 場 所 : 渋谷ストリーム ホール (東京都渋谷区渋谷3丁目21-3)
主 催 : ストリートアートの進化と革命展 実行委員会
後 援 : BSフジ
協 力 : フジテレビジョン/ 東洋美術学校
特 別 協 力 : 渋谷ストリーム
企 画 : 24 ORE Cultura / ホワイトインターナショナル
公式サイト : <https://street-art-revolution.jp/>
お問い合わせ : 050-5541-8600 (ハローダイヤル) 9:00～20:00 ※2024年11月30日(土)～

※実施内容等につきましては、諸般の事情により予告なく変更または中止する場合がございます
変更が生じる場合は、公式ウェブサイトで改めてお知らせいたします

●チケット情報 前売開始 11月30日(土) 10:00～

前売券:一般 2,200円/大学・専門・高校生1,600円/中・小学生600円
当日券:一般 2,400円/大学・専門・高校生1,800円/中・小学生800円

※前売券は、2024年11月30日(土)10:00～2025年1月21日(火)23:59までの販売

※未就学児無料

※障がい者手帳をご持参の方(付き添いの方1名を含む)は当日料金の半額。当日証明できるものをお持ちください

※学生は学生証または年齢のわかるものをご提示ください

★前売りスペシャルチケット(数量限定) 販売期間:2024年11月30日(土) 10:00 ~ 2025年1月21日(火) 23:59まで

①ペアチケット 3,500円 ②カタログ付きスペシャルチケット 4,500円 ※無くなり次第終了

★だれかとアソビュー！割(グループ割) 販売期間:2025年1月22日(水) 0:00 ~

2枚セット 4,400円、3枚セット 6,300円、4枚セット 8,000円、5枚セット 9,000円

購入方法:アソビュー!、ART PASS、チケットぴあ、ローソンチケット、e+(イープラス)を予定